

# 育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター  
 事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内  
 お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

## 【児童・生徒の教育相談】

- \* 相談日・時間  
 土・日曜日及び祝日を除く毎日  
 AM9:00～PM5:00
- \* 場 所  
 市総合教育センター内（埴生中学校敷地）  
 教育相談センター  
 電話相談・面接相談 273-5105（直通）  
 （秘密厳守）

## 【青少年の生活相談】

- \* 相談日・時間  
 原則として月・水・金曜日とします  
 AM9:00～PM4:00（要・予約）
- \* 場 所  
 千曲市役所 戸倉庁舎 3階  
 少年育成センター（生涯学習課内）  
 電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）  
 （秘密厳守）

今月の家庭の日 6月16日（日）  
 第3日曜日は「家庭の日」です。

日頃、家族のために関わってくださっている全ての方に感謝すると共に、家族全員が一堂に会し、家族団らんの一時を過ごしてみましょう。

メールでも相談をお受けします  
 （24時間受付）

E-mail : [youth@city.chikuma.lg.jp](mailto:youth@city.chikuma.lg.jp)

相談員がメールでお答えします。  
 （秘密厳守）

「スマートフォンについて」

千曲市少年育成センター所長 滝沢裕一

スマートフォンも今では、当たり前のように一人一台の時代となり、若者世代は、家の電話は持たなくなっています。

平成三十年長野県教育委員会の抽出のアンケートで、インターネットを利用できる機器を使用している割合は小学生で約八十八％、中学生で、約九十一％、高校生では、約九十八％という結果です。その使用機器は、小学生で一位がゲーム機、2位はパソコン、3位がスマホです。中学生では、1位は変わらないものの、2位と3位が逆転し、スマホが2位です。高校生は、1位がスマホで、約九十五％となっています。

同じアンケートで、保護者との約束をしている内容についても聞いています。小中学生で「危険なサイトへはアクセスしない。」は、約五十％、「自分や他人の個人情報やネットに載せない。」や、「知らない人とやり取りをしない。」は、約四十四％、「人の悪口を載せない。」は、約四十一％となっています。この結果でもわかるように、ちゃんと約束をしていることは、多くて半分、あるいは、それ以下となっています。

「今年度から、スマホや携帯を学校に持ってきてもよい。」とするとところも出てきています。これは、「GPS機能により、子供の居場所がわかる。」「緊急のときに連絡が取れる。」などの理由によるものです。しかし、これは保護者の要望であり、子供たちが持ちたいという理由は、危険回避の使用以外にもあると思います。スマホは、パソコン同様の機能を持ち、危ないサイト等へもつながる危険と隣り合わせであることを認識する必要があると思います。

急速に普及しているスマホの所持は、年々低年齢化しています。が、仕方ないことだと思えます。それをどう使用するかを家庭や学校で、ルール作りをすることで、子供の安全や社会性を学ぶ一助になる便利なツールになると思います。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！  
 — 作ろうよ 心がつながる家族の記念日 —

## ～ 5月の定例補導委員会議より～

5月8日に、定例補導委員会が開催され、以下の事項等について協議・連絡を行いました。

1. 4月11日に補導委員会会長、副会長、地元育成会関係者、長野県民会議の皆さんで上山田小学校にて「あいさつ運動」が行われました。
2. 4月の補導活動を振り返って：「子どもたちが外で遊ぶようになりました。元気のよい挨拶から私たちもパワーをもらいましょう」「5～6月にかけて自転車事故が多くなる傾向がありそうです。事故防止に心がけましょう」
3. 5月から8月の補導日程について：定例補導巡回、環境チェック活動、合同補導
4. 有害環境浄化活動強化月間～環境チェック活動について～：7月3日～9日まで実施
5. 夏季休業中の各校PTAとの合同補導について：7月26日から8月6日まで実施



# 補導日誌から



### 交通事故が心配！

4月15日（月） 3:00pm～5:30

五加小学校の校長先生から「五加地区は地域の発展に伴い児童数が増えていて、県内でも珍しい。店舗が多くなり交通量も増え、交通事故の心配をしている。」「去年は公園でゲームをしている子は少なかった。スマホでゲームばかりしているのではと心配している。ほかの利用方法も教えたい。」また、「家庭でも指導してもらいたい。」という話がありました。

戸倉上山田中学校では、「今の生徒は外で遊ばずにネットの社会でさまよっている。SNSの書き込みなどでいじめ、仲間はずれがあるので生徒指導もネットが多い。家庭でもよく指導して欲しい。」「5月、6月、7月と大会があるので部活での自転車利用の子の事故が多くなる。五加線の店舗の駐車場から出る車との事故が多いので千曲署から自転車通学のモデル校指定を受けて事故防止に警察の指導を受けるようになっていく。」という話をお聞きしました。

更級小学校訪問では、地域の人達が子供達を見守る体制が充実している旨などの話がありました。

### 挨拶をがんばってます！

4月16日（火） 3:00pm～5:30

治田公園は桜が満開で花見客、釣り客が多くおどろきました。また、更埴西中学校は、今まで多少問題はあるものの大事にはいたっていないとの話でした。部活は、生徒の人数減少等により部の廃止等もあり、部活に入らない生徒も多いようです。

小学校、中学校とも、あいさつはとても良いとお話もできました。

### 自分の身は自分で守る！

4月18日（木） 3:00pm～5:30

屋代小学校として特に力を入れていることは、①自分の身は自分で守る ②自転車の安全教育 ③日頃の歩き方。

「去年は事故がなかったが、危ない場面はあった。地域・保護者の協力をお願いしたい。」「挨拶、手を上げて渡るなどは、よくできている。」「地下歩道に関しては、子供達だけで渡るのが不安。監視カメラの設置を要請したがなかなか実現しない。」とのことでした。

## 元気に遊ぶ子供たち！

4月19日（金） 4:00pm～6:00

鋳物師屋西信号交差点のすぐ北西側で新規開通道路の西側に 50cm～60cmの間、並行して旧道が通じている。旧道の南北端には、それぞれ2本ずつポールが立てられていて、4輪車両は進入できないが、バイク・自転車は、ポールの間を通りぬけられる状況。気をつけたい。

内川公園では、女の子2人がすべり台で遊んでおり、学年を聞くと、ピースサインをしながら「4年生」と元気よく答えてくれた。また、小学2年生の男の子4人がバスケットボールをしていたが、1人がボールを顔に当てたらしく、痛そうに口のあたりを両手で押さえながら、隣のベンチであおむけに横になっていた。補導委員が心配して声をかけながらその男の子の口の中を確認したが、特に異常はなかった。しばらくすると、男の子は再び元気よくバスケットをはじめたので、一安心。ここへ中学生が6人加わり、更にはぎやかになった。

中央公園内西側のジャングルジム等に小学生男女10人位が遊んでいる。元気いっぱいの子供たちでした。

## 暖かくなって・・・

4月22日（月） 4:00pm～6:00

桜の花も過ぎ20℃を超える暖かい夕方、桜を見ながらキティーパークに行った。天狗より下はほとんど花が散り葉桜になっていたが、上は満開の花。風が吹くと花弁が雪のように舞い、これぞ本物の桜吹雪か。来ている人は、親子づれがほとんどで子供だけで来ている人はいなかった。

小舟山公園では、4人の小学生が水のかけ合いをしていて、頭から濡れている子がいたので、風邪をひかないよう注意をしました。

## まわりを考えて・・・

4月23日（金） 4:00pm～6:00

今井町公民館のベンチに女子が座り男子がまたがるかっこうなど、公園で目にあまる行為をしていたので声かけをした。高校2年生の男子と女子とのことだった。家は戸倉付近ではないが、戸倉駅で待ち合わせて公園に来たとのこと。注意、指導をしました。

## 編集室の窓

### 交通事故に気をつけて！！

5月8日、大津市で保育園児が交差点で信号待ちをしているところに車が突っ込み、2人の園児が死亡、1人が重体となり、園児と保育士13人が重軽傷を負ったという事故がありました。子どもたちもそうですが、事故にあった親御さんのことを思うと、胸が張り裂けそうになります。

保育士さんたちはしっかり園児を守りながら、信号待ちをしていたようですが、アツという間の出来事で、どうしようもなかったのでしょうかね。

今回、補導委員の皆さんの日誌には、「交通事故の心配だ」という内容の記事がたくさん寄せられました。歩道を歩いても車が突っ込んできて大きな事故になる事件がこの頃多い気がします。

#### 『日頃から交通事故には気をつけましょう！！』

《青色防犯パトロールの目的》 ※補導委員さんたち、みんなのために頑張ってます！

- ①犯罪、事故、災害被害を未然に防止する
- ②地域住民の防犯に対する関心を高める
- ③防犯パトロールに参加することで地域の連帯感を醸成する
- ④地域の防犯抑止機能を向上させる

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

- 私は将来看護師になりたいです。看護師は、病気になった人やかぜをひいている人などを治しているからです。看護師は、かぜを引いている人に、親切に声をかけていることがすごいと思いました。私も将来看護師になって、病気の人やかぜを引いている人を、元気になるまで治したいです。看護師になるまで、苦勞をと思うけど、病気の人を治せるように、今の勉強もがんばりたいです。（6年 金井 凜）
- ぼくの将来の夢は、キャラクターの作成者になることです。キャラクターが好きで、自分でも自分なりのキャラクターを作って、みんなに広めて知ってもらいたいです。あとは、絵を描くのが好きなので、自分が描いたキャラクターを見て、少しでも多くの人が笑顔になってほしいから、キャラクター作成者になりたいと思いました。これからも絵が上手くなれるように努力をしていきたいです。  
（6年 西澤 朝陽）
- 私は小学校三年生からソフトボールをやっています。クラブに入ったきっかけは、テレビで選手の姿を見て、「かっこういいな、面白そうだな。」と思ったからです。私は『上野ゆきこ』選手にすごくあこがれていて、「こんな選手になりたいな」と思います。上野選手は練習や苦しみを乗り越えて、プロになったと思います。私もつらいことがたくさんあると思います。でも、夢をあきらめずに、上野選手を目指して頂点にたどり着きたいです。私は今まで、上野選手をテレビの外で見ていたけれど、次は自分がテレビの中でプレーをして、見ている人から、「こんな選手になりたいな。」と思われる選手になりたいです。  
（6年 堀口 七虹）
- ぼくは将来、旅行会社に勤めたいです。理由は、毎回旅行に行くときに、自分で料金や乗りかえ時間など、細かな条件を考えて、計画を立てているからです。計画を立てるのは鉄道のみですが、バスツアーも調べています。元々鉄道などの乗り物が好きなので、勤めたいと考えました。なので、長野県の山や、ひ暑地の軽井沢や、他県の魅力などを、良い条件で紹介したいと思います。  
（6年 北村 光希）
- ぼくの将来の夢は、ハンマー投げの選手になることです。たまにテレビのオリンピックで見ます。見ていて、こんな風に投げられたらいいなあと思います。今はまだハンマー投げはできないけれど、大人になったらやりたいです。だから、今できる投げる競技をやって、少しでもハンマー投げが上手くできるようにしたいです。そして、ぼくはオリンピックに出たいです。すごい記録を出して、金メダルをとって、日本のすごい人になりたいです。  
（6年 茂木 桜満）